

卒業要件・GPA について

下記の表は令和6（2024）年度の便覧より抜粋したのになります。

年度によって異なりますので必ず入学年度の学生便覧をご参照ください。

3 卒業要件について

- 卒業を認められるためには、下記の二つの要件を満たさなければなりません。
- (1) 本学に4年以上在学すること（編入学した学生は、本学在学年数に2年以上在学すること）。
 - (2) 各学部別に示す以下の表において、卒業に必要な最低修得単位数を修得すること。

芸術学部卒業要件単位数

授業科目区分			必要単位数
全学総合共通科目	一般科目群		16単位
	横断科目群	音楽領域科目	8単位
		舞台芸術領域科目	
		美術領域科目	
		デザイン領域科目	
		芸術教養領域科目	
		子ども教育科目	
		PBL科目	
専門科目	専門共通	80単位	
	領域共通		
	領域展開		
自由選択科目		20単位	
備考			
1 専門科目の内、20単位を上限として、他学部、領域で開設する開放ユニットを履修することができる。			
2 全学総合共通科目、専門科目の卒業要件単位数を超えて修得した単位については、合計20単位を上限として、卒業要件単位（自由選択科目）に加えることができる。			
卒業要件単位 124単位			

教育学部卒業要件単位数

授業科目区分			必要単位数
全学総合共通科目	一般科目群		16単位
	横断科目群	音楽領域科目	8単位
		舞台芸術領域科目	
		美術領域科目	
		デザイン領域科目	
		芸術教養領域科目	
		子ども教育科目	
		PBL科目	
専門科目			82単位
自由選択科目			20単位
備考			
1 横断科目群の項に掲げる科目については、子ども教育科目以外の科目に属する授業科目の単位を6単位以上修得することを必要とする。			
2 全学総合共通科目、専門科目の卒業要件単位数を超えて修得した単位については、合計20単位を上限として、卒業要件単位（自由選択科目）に加えることができる。			
卒業要件単位			126単位

Ⅲ

修学

全学部共通

4 成績評価と単位認定について

履修した授業科目は、通年の場合は年間の成績で単位認定され、半期科目の場合は半年間の成績で単位認定されます。

いったん認定された単位の取り消し及び成績評価の変更はできません。

また、本学では学生の学習意欲を高めるとともに、適切な学修指導に資する目的のためにGPA制度を導入しています。GPA (Grade Point Average/成績平均点数) とは、成績評価に対してそれぞれのGP (Grade Point) を定め、1単位あたりの成績平均点数を示したものです。

GPAは成績通知書に記載されるとともに、一部の選考資料として利用されます。

GPAの計算式は次の通りです。

(履修科目の単位数 × GP) の合計 / 履修登録科目の単位数の合計

※GPA算出の対象科目は、5段階評価によって成績を受けた授業科目であり、卒業要件単位に算入される全ての科目です。)

(1) 成績評価の基準と合否の単位認定の可否

評価	100点法に基づく基準	GP	単位認定の可否
秀	100点～90点 (到達目標を超えたレベルに達している)	4	可
優	89点～80点 (到達目標に達している)	3	
良	79点～70点 (到達目標も概ね達している)	2	
可	69点～60点 (到達目標の最低限の目標に達している)	1	
不可	59点以下 (到達目標に達していない)	0	否
欠席	出席回数は充足しているが受験しなかった場合	0	
失格	・出席回数不足で受験不可となった場合 ・不正行為を摘発された場合	0	
認定	・入学前の既修得単位として認定された単位 ・編入学により認定された単位	対象外	

(2) GPA (Grade Point Average)

GPAの目安は次の通りです。

GPA	総合評価
3.2～4.0	優秀な成績
2.9～3.1	良好な成績
2.0～2.8	及第点
1.0～1.9	努力が必要
0.0～0.9	より一層の努力が必要

GPA (累積) が、3セメスターに渡って1.0未満の学生には、進路変更、退学勧告も考慮した学修指導を行います。